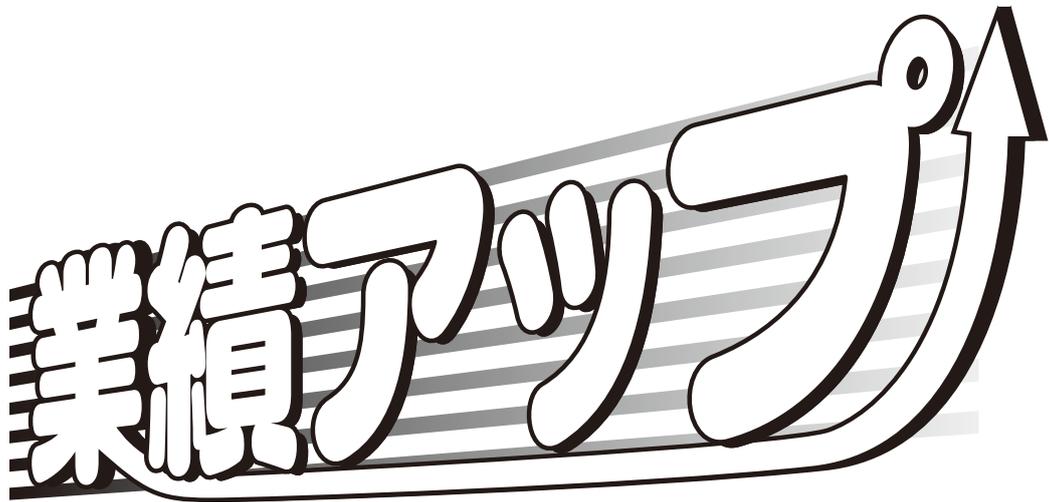


第186回

網走信用金庫 管内企業業況調査

(2024年3月期調査)



いつも身近なおつきあい

あばしりしんきん

<ホームページ> <https://www.shinkin.co.jp/abashiri/>

第186回 管内企業業況調査

2024年4月
網走信用金庫
地域振興支援部

□ 調 査 要 領

- 調査項目 「業況判断」など9項目
- 調査時期 2024年3月1日～3月7日
- 対象期間 2024年1月～3月期の実績、前年同月対比の実績、2024年4月～6月期の見通し
- 対象企業 オホーツク総合振興局管内で当金庫営業区域内の企業102社
- 調査方法 信金職員による直接聴き取り調査
- 分析方法 地区別及び業種別の景気動向指数の判断DI(ディフュージョン・インデックス)分析
※DI数値は、各質問項目別に「良い(増加・上昇)と回答した企業の全体に占める割合(%)」－「悪い(減少・下降)と回答した企業の全体に占める割合(%)」を計算したものです。
なお、調査時期による一定の時系列波を補正する「季節調整」は実施しておりません。
- 回答企業数 100社(回答率98.0%)

■回答企業内訳

地区別区分	網走地区	斜里地区	美幌地区	北見地区	合 計
	32社	19社	28社	21社	100社
業種別区分	製造業	建設業	卸売・小売業	サービス業	合 計
	22社	26社	34社	18社	100社

■企業規模別内訳 (従業員数)

10人未満	30人未満	50人未満	100人未満	150人未満	200人未満	200人以上	合 計
32社	48社	6社	11社	2社	0社	1社	100社

◇ 目 次 ◇

- 第186回 管内企業業況調査 調査要領 1P
- 景気概況トピックス 国内景況・道内景況 2P
- 地区別の業況判断のDI推移 3P
- 業種別の業況判断のDI推移、項目別調査結果 4P～5P
 - 1. 在庫状況 2. 販売価格 3. 仕入価格 4. 経営上の問題点
- 特別調査「中小企業における人材戦略について」アンケート結果 6P～7P
 - 信金中央金庫全国一斉アンケート
- 《のうだいレポート》 7P
- あばしりしんきん掲示板～地域情報とお知らせコーナー～ 8P
 - 観光・漁業情報
 - 網走信金からのお知らせ

景気概況トピックス

国内景況 D I 値は横ばいで推移

日銀短観 業況判断DI (全国)		2022年				2023年				2024年	
		3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
大企業	製造業	14	9	8	7	1	5	9	12	11	10
	非製造業	9	13	14	19	20	23	27	30	34	27
中堅企業	製造業	3	0	0	1	△5	0	0	5	6	5
	非製造業	0	6	7	11	14	17	19	20	20	15
中小企業	製造業	△4	△4	△4	△2	△6	△5	△5	1	△1	0
	非製造業	△6	△1	2	6	8	11	12	14	13	8
全規模計		0	2	3	6	5	8	10	13	12	9

■ 日本銀行が2024年4月1日に発表した2024年3月の全国企業短期経済観測調査（以下日銀短観、対象9,118社、回答率99.0%）によりますと、企業の景況感を示す業況判断指数（D I）は、全規模計で2023年12月の前回調査結果(プラス13)より1ポイント減少のプラス12となりました。

■ 日本銀行による2024年1月23日公表の「経済・物価情勢の展望」より
 基本的見解：「わが国の景気は、緩やかに回復している。海外経済は、回復ペースが鈍化している。」
 見通し：「先行きのわが国経済を展望すると、当面は、海外経済の回復ペース鈍化による下押し圧力を受けるものの、ペントアップ需要の顕在化に加え、緩和的な金融環境や政府の経済対策の効果などにも支えられて、緩やかな回復を続けるとみられる。」

■ 内閣府発表の2024年3月22日公表の月例経済報告での判断
 国内基調判断：「景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。」
 先行き：「先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。」

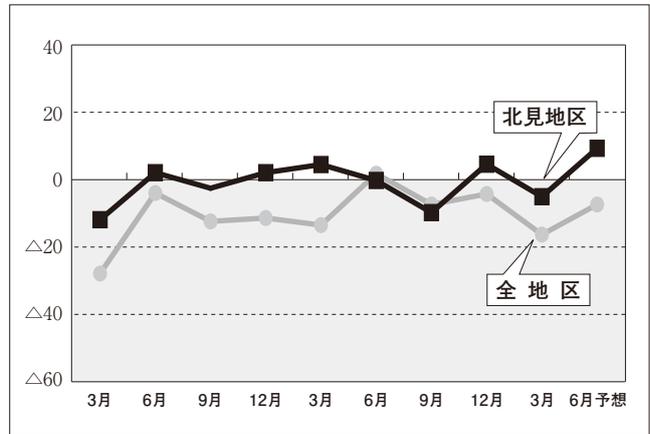
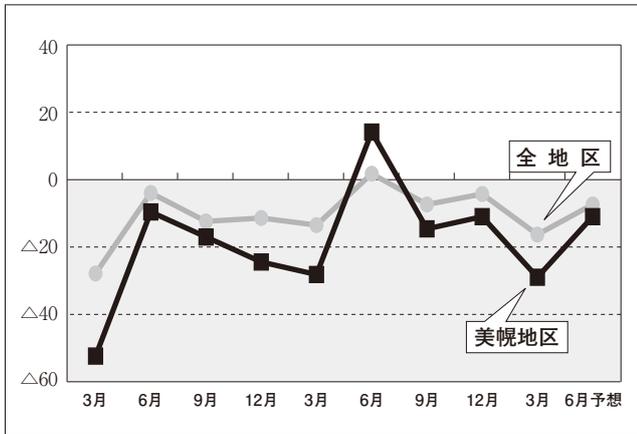
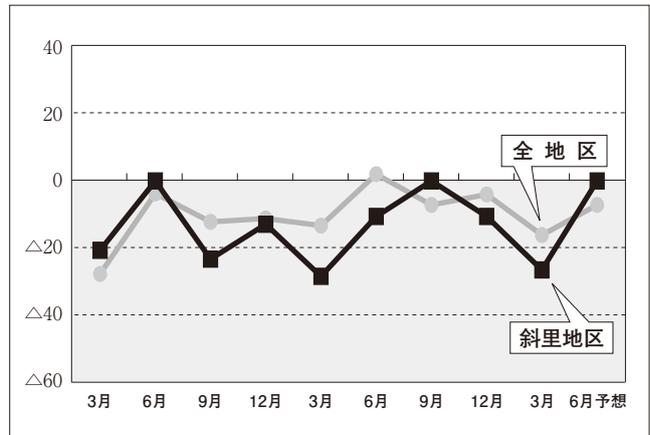
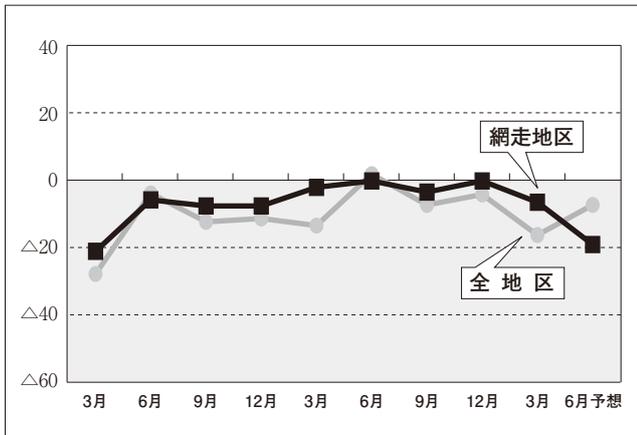
道内景況 製造業のD I 値が増加

日銀短観 業況判断DI (道内)		2022年				2023年				2024年	
		3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
製造業		△11	△4	△6	2	△6	△9	△3	2	9	5
非製造業		△10	△1	5	5	11	13	13	15	15	7
全産業		△10	△1	3	5	7	8	10	12	13	6

■ 日本銀行札幌支店が発表した2024年3月期の日銀短観道内集計（対象432社、回答率100.0%）によりますと、道内の業況判断指数（D I）は、2023年12月の前回調査結果（プラス12）より1ポイント増加のプラス13となりました。

業況判断D I の推移 (地区別)

地区区分	2022年				2023年				2024年	
	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
網走地区	△20.8	△5.6	△7.4	△7.4	△1.9	0.0	△3.3	0.0	△6.3	△18.8
斜里地区	△20.5	0.0	△23.1	△12.8	△28.2	△10.5	0.0	△10.5	△26.3	0.0
美幌地区	△51.9	△9.3	△16.7	△24.1	△27.8	14.3	△14.3	△10.7	△28.6	△10.7
北見地区	△11.6	2.3	△2.3	2.3	4.7	0.0	△9.5	4.8	△4.8	9.5
全地区集計	△27.5	△3.7	△12.1	△11.1	△13.2	2.0	△7.1	△4.0	△16.0	△7.1



☆オホーツク総合振興局管内企業を「網走地区」(網走市内)、「斜里地区」(斜里町・小清水町・清里町内)、「美幌地区」(美幌町・大空町・津別町内)、「北見地区」(常呂を含む北見市内)に区分して業況判断結果を分析しております。

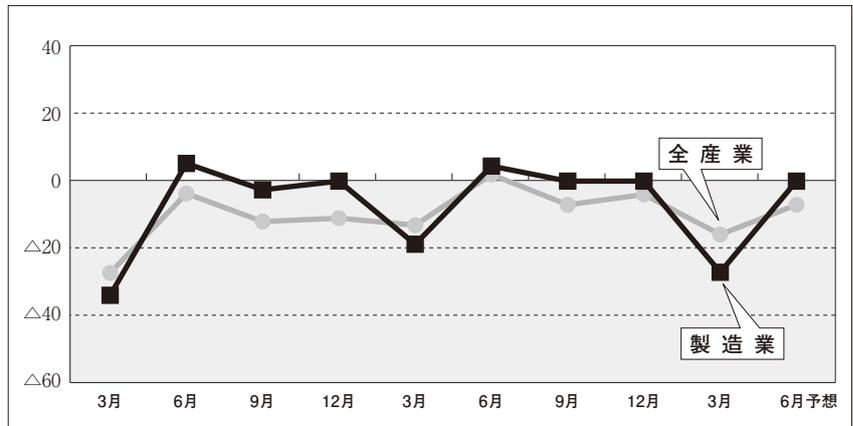
業況判断D Iの推移 (業種別)

業種区分	2022年				2023年				2024年	
	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
製造業	△34.2	5.3	△2.6	0.0	△18.9	4.5	0.0	0.0	△27.3	0.0
建設業	△9.3	△7.0	△16.3	△4.7	△11.6	8.0	△20.0	△12.0	△19.2	△19.2
卸売・小売業	△34.7	△9.6	△20.5	△20.5	△11.0	△2.9	0.0	△5.9	△17.6	△11.8
サービス業	△27.8	2.8	0.0	△11.1	△13.9	0.0	△11.8	5.6	5.6	11.8
全業種集計	△27.5	△3.7	△12.1	△11.1	△13.2	2.0	△7.1	△4.0	△16.0	△7.1

製造業 (対象22先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	4.5	63.6	31.8	△27.3
次期予測	4.5	90.9	4.5	0.0



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	4.8	90.5	4.8	0.0
次期予測	4.8	90.5	4.8	0.0

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	9.1	81.8	9.1	0.0
次期予測	4.5	90.9	4.5	0.0

仕入価格

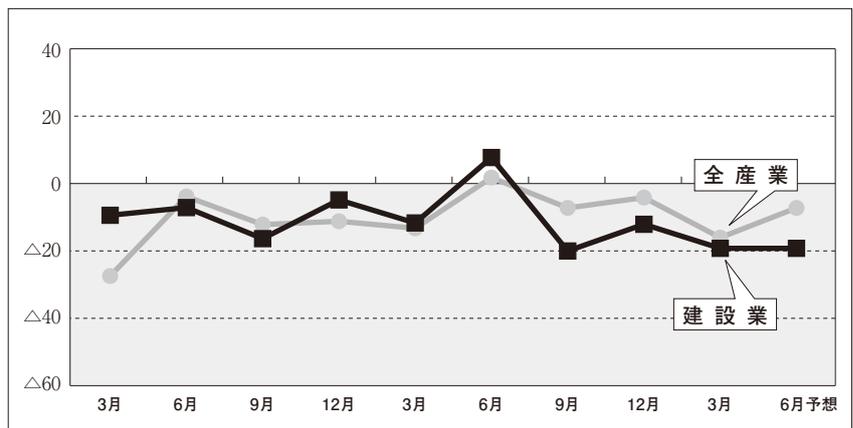
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	18.2	81.8	0.0	18.2
次期予測	13.6	86.4	0.0	13.6

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

建設業 (対象26先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	3.8	73.1	23.1	△19.2
次期予測	7.7	65.4	26.9	△19.2



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	0.0	96.2	3.8	△3.8
次期予測	0.0	96.2	3.8	△3.8

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	24.0	76.0	0.0	24.0
次期予測	40.0	56.0	4.0	36.0

仕入価格

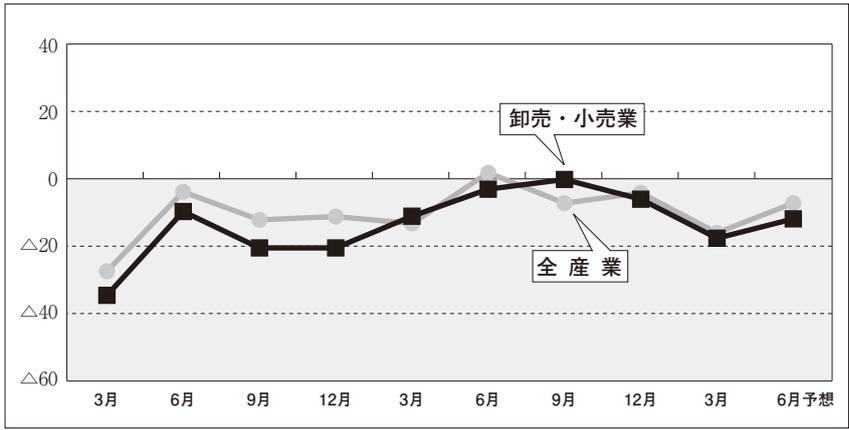
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	26.9	73.1	0.0	26.9
次期予測	53.8	42.3	3.8	50.0

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

卸売・小売業 (対象34先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	5.9	70.6	23.5	△17.6
次期予測	11.8	64.7	23.5	△11.8



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	5.9	91.2	2.9	2.9
次期予測	8.8	82.4	8.8	0.0

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	35.3	61.8	2.9	32.4
次期予測	41.2	55.9	2.9	38.2

仕入価格

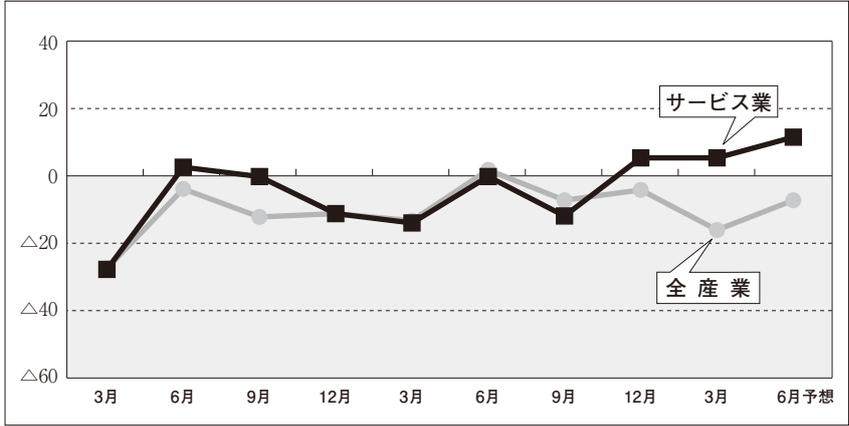
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	54.5	45.5	0.0	54.5
次期予測	54.5	45.5	0.0	54.5

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

サービス業 (対象18先)

業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	11.1	83.3	5.6	5.6
次期予測	17.6	76.5	5.9	11.8



在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	5.9	88.2	5.9	0.0
次期予測	0.0	93.8	6.3	△6.3

販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	16.7	77.8	5.6	11.1
次期予測	5.9	94.1	0.0	5.9

仕入価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	17.6	76.5	5.9	11.8
次期予測	23.5	70.6	5.9	17.6

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

経営上の問題点

2024年3月期調査回答	(回答割合)	前回 (2023年12月)	前々回 (2023年9月)
1位 仕入商品又は原材料の値上り	(49.0%)	← 1位 (53.0%)	← 1位 (53.5%)
2位 従業員の確保難 (人手不足)	(42.0%)	← 3位 (36.0%)	← 2位 (39.6%)
3位 売上又は受注の停滞・減少	(39.0%)	← 2位 (42.0%)	← 3位 (31.7%)

※複数回答による回答割合上位3項目

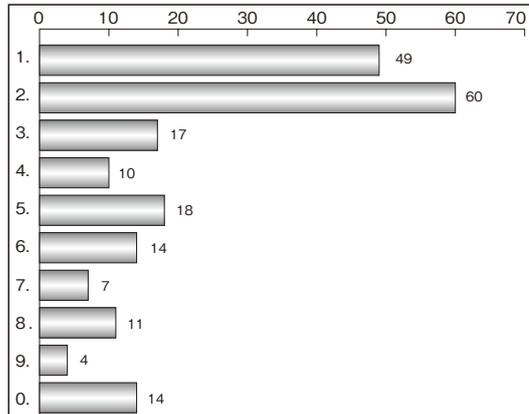
「仕入商品又は原材料の値上り」が1位、「従業員の確保難 (人手不足)」が2位、「売上又は受注の停滞・減少」が3位となりました。

「中小企業における人材戦略について」

本特別調査は、信金中央金庫の地域・中小企業研究所が四半期毎に実施している定例調査の特別調査項目について、当庫取引先企業に同一内容のアンケート調査を実施したものです（102社中100社から回答）。（2024年3月調査）

問1. 貴社では、現在の人材の状況について懸念していることはありますか。1～0の中から、あてはまるものを最大3つまで選んでお答えください。

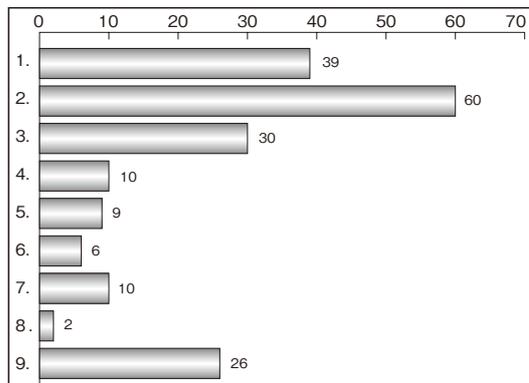
1. 若手が不足している
2. 高齢化が進んでいる
3. 熟練者が不足している
4. 業務上必要な資格取得者が不足している
5. 生産、販売現場で働く従業員が少ない
6. 営業で働く従業員が少ない
7. 経理や事務などで働く内部の従業員が少ない
8. 管理職（店長、現場監督など含む）が少ない
9. 規模（売上や利益）と比較して人員が多すぎる
0. 懸念していることはない



現在の人材の状況について、従業員の高齢化、若手人材の不足の回答が多く、その他の項目についてもそれぞれ懸念事項として回答しております。

問2. 今後の貴社の人材に対する対応策について、最も近いものを、1～9の中から3つ選んでお答えください。

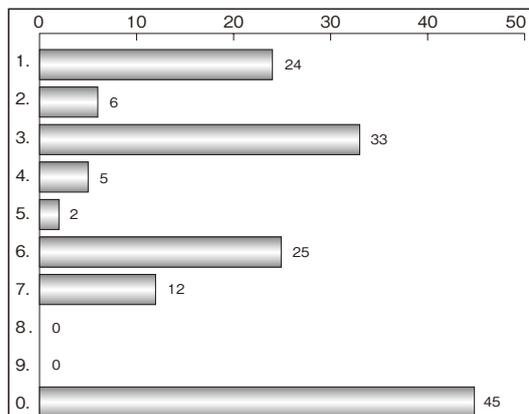
1. 新卒採用の強化
2. 中途採用の強化
3. シニア雇用（定年・再雇用）の促進
4. 女性活躍推進
5. 非正規社員の活用
6. 非正規社員の正社員登用
7. 外国人の活用
8. その他
9. 特に対応策を検討していない



対応策について、回答が多い順に「中途採用の強化」、「新卒採用の強化」、「シニア雇用の促進」となっております。

問3. 貴社では、人材育成において、職場内での実地の訓練（OJT）以外の取組みを実施していますか。1～9の中から、あてはまるものを最大3つまで選んでお答えください。実施していない方は0を選択してください。

1. 社内研修会や勉強会の実施（勤務時間内）
2. 社内研修会や勉強会の実施（勤務時間外）
3. 資格取得等、自己啓発費用の会社負担
4. 担当業務の定期的な異動
5. eラーニングの導入
6. 業界団体の研修に参加
7. 外部セミナーへの参加
8. 外部講師の派遣依頼
9. 外部出向制度の導入
0. 実施していない



実施している取組みとしては、「資格取得等、自己啓発費用に対する会社負担」、「業界団体内の研修に参加」、「勤務時間内の研修会・勉強会の実施」の回答が多くなっております。

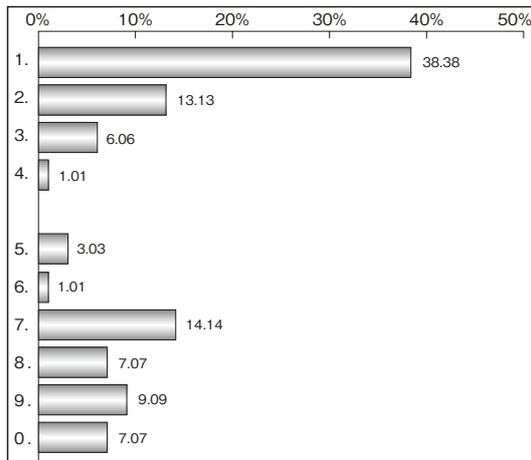
問4. 貴社では、人材定着に向けて、2024年中に賃金（定期昇給分除く、賞与や一時金除く）の引上げを実施（実施予定を含む。）しますか。引上げる方はその賃金引上げ率について、引上げない方は引上げなかった理由について、それぞれお答えください。

引上げ

1. 0%以上2%未満
2. 2%以上4%未満
3. 4%以上6%未満
4. 6%以上

引上げない

5. 賃上げに見合う価格転嫁ができていない
6. 同業や同地域内の他社が上げていない
7. 今後の業績見通しが不透明
8. 売上の低迷や伸び悩み
9. これまでに賃金を引上げ済み
0. 自社に従業員はいない（家族経営など）



約6割の事業者は賃金の引上げを実施しております。引上げなかった理由については、「今後の業績見通しが不透明」が最も多く、「これまでに賃金を引上げ済み」が続いております。

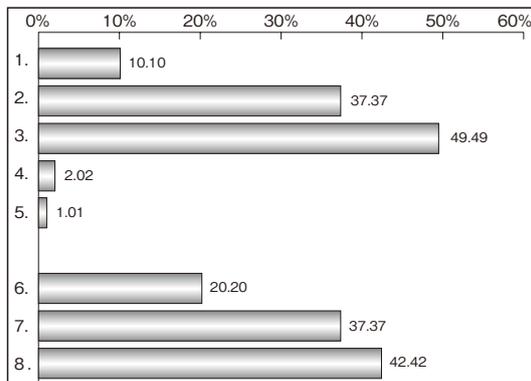
問5. 2024年4月から、建設業、自動車運転業、医師などで残業時間の上限規制が始まります（2024年問題）。これに伴い、貴社では、業務への影響があると見込まれますか。1～5の中から選んでお答えください。また、貴社では2024年問題を受けて何らかの対応策を取りましたか。6～8の中から選んでお答えください。

影響

1. 大きく悪影響がある
2. やや悪影響がある
3. 影響はない・わからない
4. やや好影響がある
5. 大きく好影響がある

対応

6. 対応を取った
7. 必要性は感じているが対応していない
8. 対応を取る必要はない



半数の企業は、「影響はない・わからない」と答えた一方、1割の事業者が「大きく悪影響がある」と回答しております。対応の有無について、対応を取った企業は2割、対応してない企業のうち4割は必要と感じていると回答しております。



のうだいレポート

東京農業大学学位記授与式

東京農業大学生物産業学部の令和5年度学位記授与式が3月17日午前11:00よりオホーツクキャンパス体育館で執り行われました。

大学院生物産業学研究科博士前期課程21名、及び生物産業学部 北方圏農学科80名、海洋水産学科81名、食香粧化学科70名、自然資源経営学科77名、合計329名の学生が卒業されました。

大学での4年間の集大成となる卒業論文が作成され、その中で次の5名の方が「網走市長賞」を受賞いたしました。



- ・北方圏農学科 寺尾 琳子さん
『微生物資材「納豆の力」と豚糞の組み合わせによるジャガイモ生育・収量及びそうか病発病への影響』
- ・海洋水産学科 落合 瞬さん
『ホッカイベイの高水温応答に関する研究』
- ・食香粧化学科 深野 真歩さん、松本 雪さん
『オホーツク産かぼちゃを用いた「かぼちゃどぶろく」の開発』
- ・自然資源経営学科 大西 まり花さん
『オホーツク地域における食農教育のビジネス化に関する研究』

（網走市長室にて。右から水谷網走市長、大西さん、寺尾さん、深野さん、松本さん。落合さんは欠席）卒業された皆様の今後ますますのご活躍を期待いたします。

地域課題戦略推進協議会構成団体

- ・東京農業大学
- ・網走市
- ・網走商工会議所
- ・オホーツク網走農業協同組合
- ・網走漁業協同組合
- ・西網走漁業協同組合
- ・一般社団法人網走市観光協会
- ・網走信用金庫

【お問い合わせ先】

事務局：地域課題戦略推進協議会

「未来を考える戦略センター」

北海道網走市八坂196

東京農業大学生物産業学部2号館2F

TEL:0152-48-3882

FAX:0152-48-2940

E-mail : mirai-c2@nodai.ac.jp

あばしりんきん 掲示板～地域情報とお知らせコーナー～



観光情報：流氷シーズンの入込が回復

今年の流氷シーズンは流氷接岸が早かったことや、3月下旬まで流氷が沿岸近くに残っていたことで、流氷観光船の利用をはじめ、網走・知床地区への入込はコロナ前（2019年度）を上回る入込客数となっております。

漁業情報：海明けによる漁の再開

網走近海においては、3月下旬まで陸地から流氷が見える状況でした。4月からは底引き網漁やカニ漁の操業を再開しており、漁業のシーズンが本格的に始まりました。

網走信金からのお知らせ

① 「あばしりんきんプレ100周年懸賞付定期預金」を販売しております

日ごろのご愛顧に感謝を込めて懸賞品をご用意しております

抽選で合計1,450本が当たります

※2025年3月31日(月)までのお取扱期間となりますが、募集金額に達した時点でお取扱いを終了させていただきます。



② 「プレ100周年特別金利定期積金」を販売しております

お客様のくらし応援宣言!!

感謝の気持ちで適用金利 年0.5%

(ご契約期間 5年)

※2025年3月31日(月)までのお取扱期間となりますが、募集金額に達した時点でお取扱いを終了させていただきます。



※商品の詳しい内容につきましては営業店窓口・渉外担当者へお問合せください

店舗のごあんない

本店	〒093-0014	網走市南4条西1丁目8番地	☎(0152)43-3111
市役所出張所	〒093-0006	網走市南6条東4丁目 網走市役所内	☎(0152)44-6260
駅前支店	〒093-0046	網走市新町1丁目7番地10	☎(0152)44-5265
斜里支店	〒099-4112	斜里郡斜里町港町2番地48	☎(0152)23-3111
美幌支店 (稲美支店)	〒092-0050	網走郡美幌町字大通北3丁目12番地の1	☎(0152)73-2161
常呂支店	〒093-0210	北見市常呂町字常呂325番地16	☎(0152)54-2304
小清水支店	〒099-3642	斜里郡小清水町南町2丁目1番10号	☎(0152)62-2221
清里支店	〒099-4406	斜里郡清里町水元町16番地2	☎(0152)25-2311
女満別支店	〒099-2323	網走郡大空町女満別西3条4丁目2番6号	☎(0152)74-2171
東藻琴支店	〒099-3293	網走郡大空町東藻琴360番地の1大空町東藻琴総合支所内	☎(0152)66-2311
北見支店 (北進支店)	〒090-0044	北見市北4条西4丁目14番地	☎(0157)23-7366
津別支店	〒092-0231	網走郡津別町字大通39番地1	☎(0152)76-2101
釧路支店	〒085-0032	釧路市新栄町3番13号	☎(0154)24-0165
釧路北支店	〒085-0057	釧路市愛国西1丁目24番17号	☎(0154)38-3111
駒場支店	〒093-0035	網走市駒場南4丁目4番3号	☎(0152)45-3111
帯広支店	〒080-0015	帯広市西5条南14丁目4番地1	☎(0155)21-3111
潮見支店	〒093-0042	網走市潮見6丁目105番15	☎(0152)43-4800
音更支店	〒080-0301	河東郡音更町木野大通西10丁目1番地7	☎(0155)30-2100

※稲美支店は2021年11月1日より、美幌支店内に移転しております。

※北進支店は2024年2月26日より、北見支店内に移転しております。

昼休み導入店舗のご案内

当金庫では昼休みを導入している店舗がございます。お客さまにはご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○駅前支店、駒場支店、市役所出張所、常呂支店、小清水支店、清里支店、女満別支店、東藻琴支店、津別支店、釧路北支店、音更支店

平日 午前の営業9:00～11:30、午後の営業12:30～15:00 (昼休み11:30～12:30)

○潮見支店

平日 午前の営業9:00～12:30、午後の営業13:30～15:00 (昼休み12:30～13:30)

※ATMコーナーは昼休み時間中もご利用いただけます。



<ホームページ> <https://www.shinkin.co.jp/abashiri/>



この印刷物は再生紙を使用しています。